

関係者各位

中央労働災害防止協会
令和4年 3月 1日

当協会運営センター職員における新型コロナウイルス 抗原検査陽性反応の判明について

当協会が運営に当たっております大阪安全衛生教育センター(大阪府河内長野市)
(※)に勤務する職員1名について、3月1日(火)に新型コロナウイルス抗原検査陽性反応が判明いたしましたので、お知らせいたします。

当該職員は内部管理事務に携わっており、研修受講者など外部関係者への対応は行っていないことから、当該職員以外で濃厚接触者に該当する外部関係者や職員はいないと判断しております。

陽性反応が判明した後、直ちに当該職員が勤務する建屋内の執務室等の共用設備の消毒を行ったところですが、引き続き、保健所の指導のもと、適切に対応してまいります。

これまで当協会では、全ての役職員に対し、手洗い消毒、執務中を含めたマスク着用、3密(密閉空間・密集場所・密接場面)の回避などを徹底し、感染防止に努めてきたところですが、今後、従来に増して感染防止に万全を尽くしてまいります。

※大阪安全衛生教育センターは、労働安全衛生法第63条に基づき、労働災害や職業性疾病の防止のために、労働安全衛生に関する指導者や専門家を養成することを目的として1978(昭和53年)年に労働省(現:厚生労働省)により設立され、中央労働災害防止協会がその運営に当たっております。

中央労働災害防止協会(中災防)

	理事長	竹越 徹
【担 当】	総務部長	大隈 俊弥
	同 次長	杉田 修康
	総務部総務課長	柴田 千鶴
(電話)03-3452-6073	(Eメール)	somu@jisha.or.jp